

学力調査の分析結果について (2020～2026 年度)

目的

入学者における基礎学力の把握及び経年変化の分析、各学科・学類における指導・教育効果の検証

対象データ

2020 年度～2026 年度 1 年次新入生（全学）

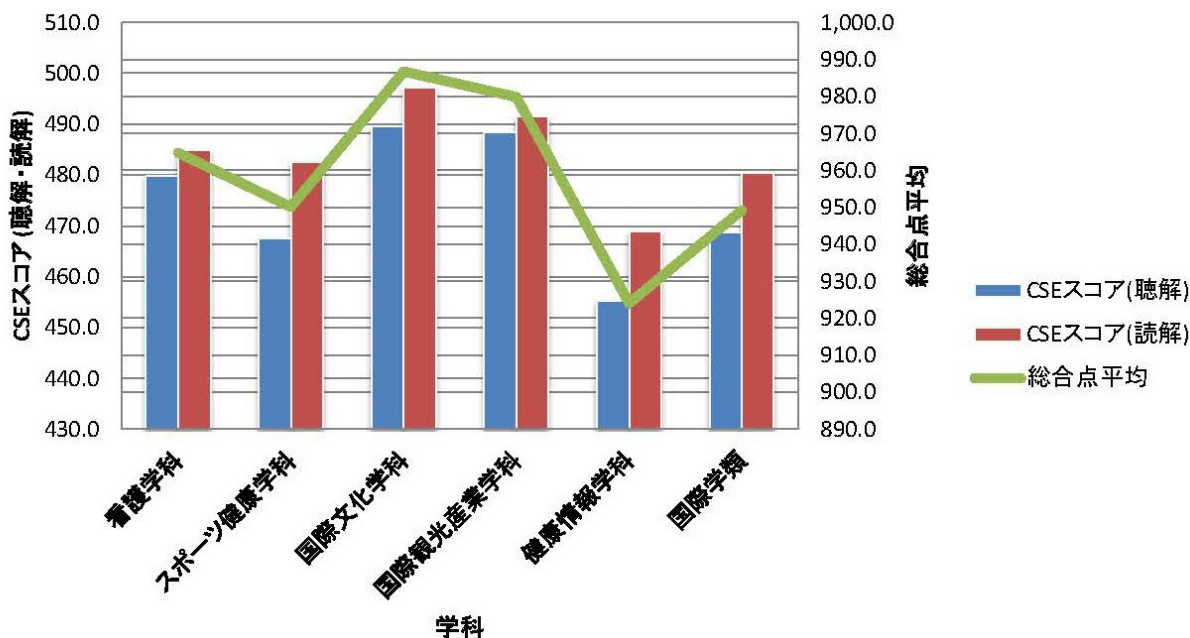
実施科目：英語、国語、数学

結果と考察

(1)英語の学力調査について

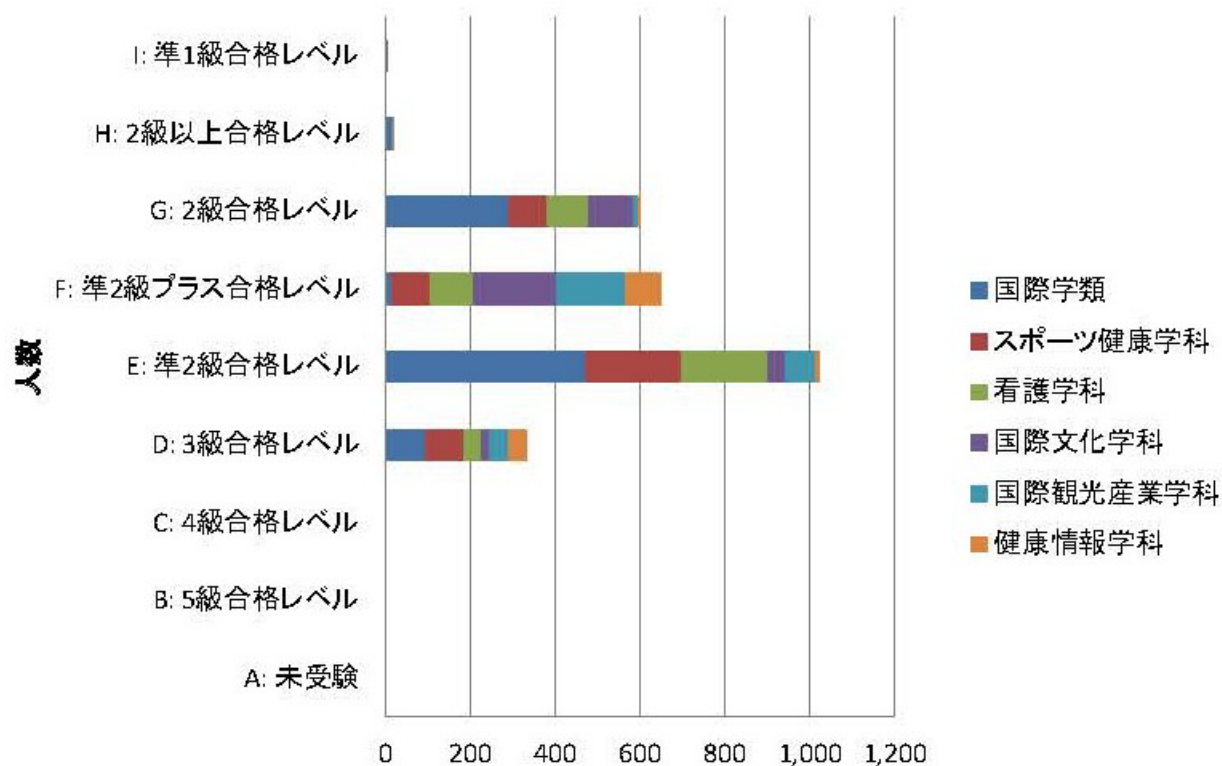
受検者数は 1,452 名であり、全体スコアの平均値は 69.57、中央値は 72.69、標準偏差は 11.87 であった。CSE スコア（平均）は総合点 977.26（聴解: 487.8 / 読解: 489.5）であった。学科別傾向としては、国際文化学科（総合点平均 986.74）、国際学類（総合点平均 979.93）、看護学科（総合点平均 964.7）が高い水準を維持している。

学科別 CSEスコア(聴解・読解) および 総合点平均



英検取得レベルの分布（過年度比較・特徴）としては、英検受検・取得状況の全体分布において、3級～準2級合格レベル（D～Eレベル）がボリュームゾーンを占めている。一方、国際学類・国際文化学科においては、2級以上の合格レベル（G～Hレベル）に位置する学生も一定数存在し、外国語学習に対する意欲・基礎力の高さが窺える。

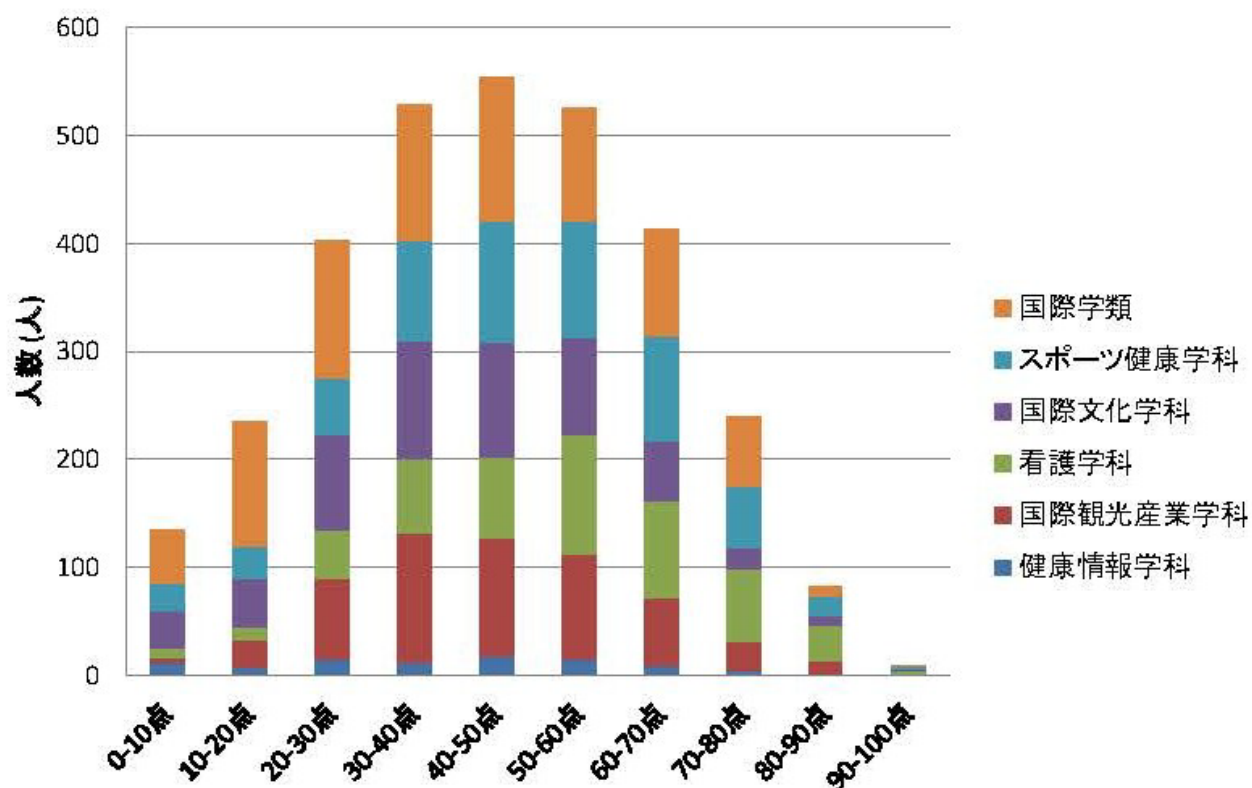
学科別 英検取得レベル分布 (横積み上げ)



(2)数学の学力調査について

受検者数は 2,607 名（全学科・学類）であり、全体スコアの平均値は 44.94、中央値は 45、標準偏差は 19.72 であった。学科別傾向としては、看護学科（平均 52.4 / 中央値 55）が最も高調であり、健康情報学科（平均 49.02 / 中央値 47）、スポーツ健康学科（平均 48.66 / 中央値 50）が続き、文系学科（国際学類、国際文化学科、国際観光産業学科）は平均 40～43 点台と学科ごとの開きが見られる。

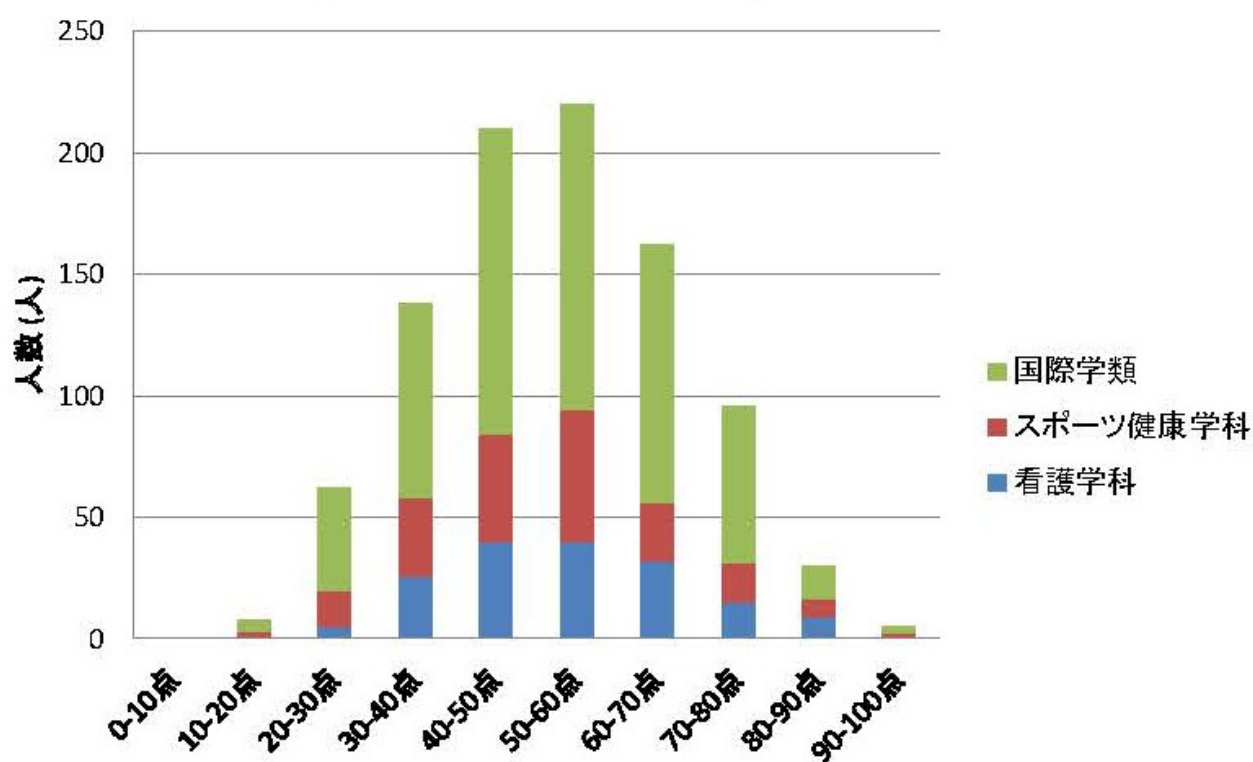
得点帯別人数分布 (学科別積み上げ縦棒)



(3)国語の学力調査について

受検者数は 943 名（対象学科：スポーツ健康学科、国際学類、看護学科）であり、全体スコアの平均値は 51.97、中央値は 52、標準偏差は 15.75 であった。学科別傾向としては、看護学科（平均 53.63 / 中央値 53）、国際学類（平均 51.99 / 中央値 52）、スポーツ健康学科（平均 50.47 / 中央値 51）となっており、全体的に中央値・平均値ともに 50 台前半で安定して推移している。

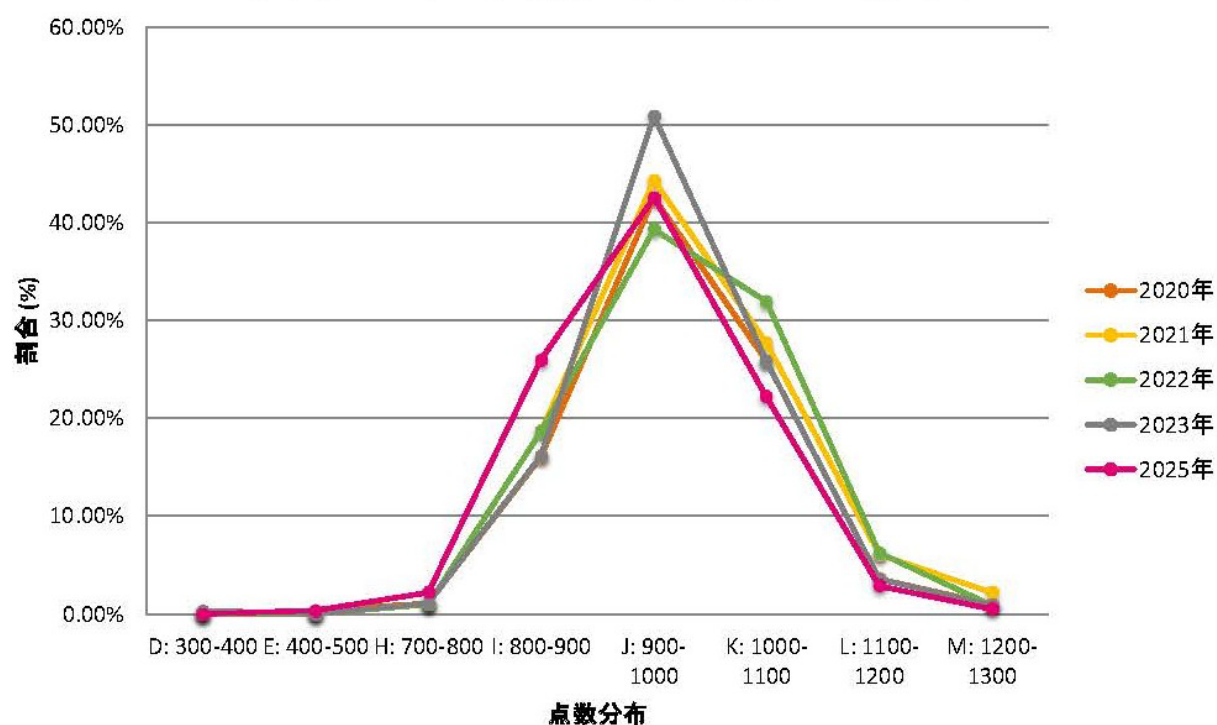
3学科 得点帯別人数分布 (積み上げ縦棒)



(4) 2 年次英語能力試験について

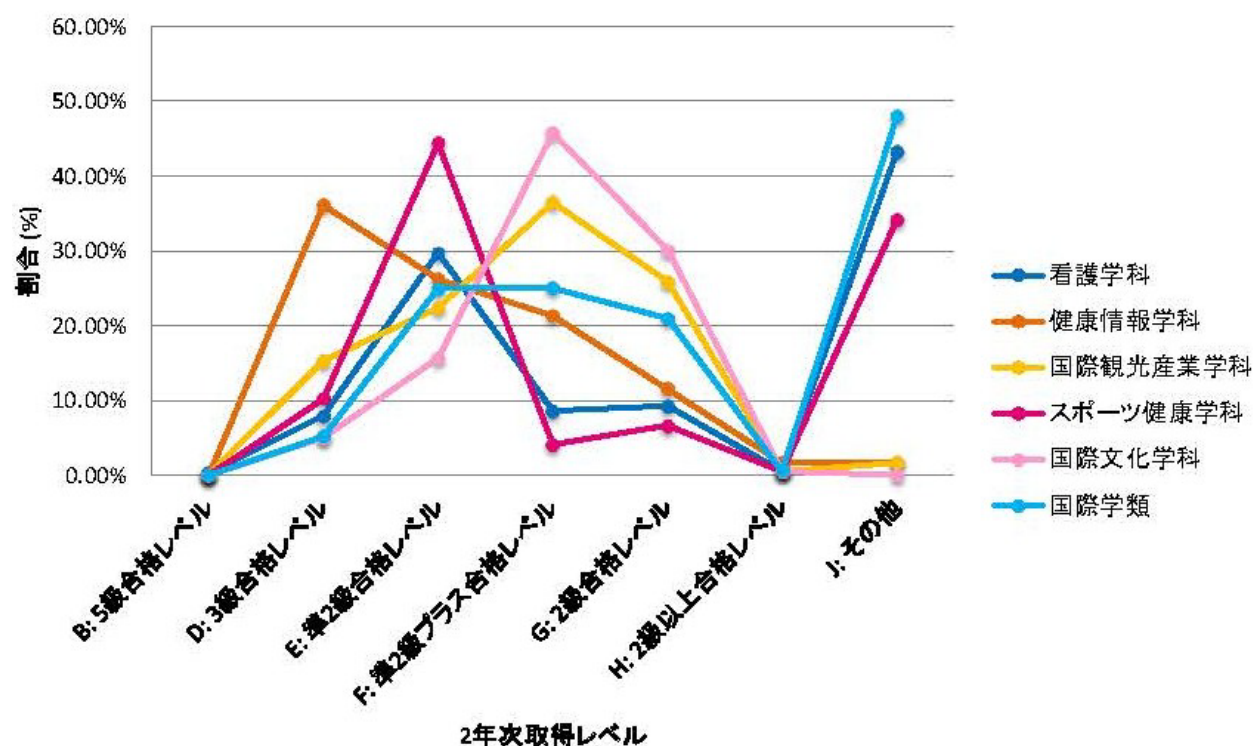
受検者数は 1,420 名（2020～2025 年度）であり、CSE スコアの全体平均は総合約 966.4（聴解: 484.08 / 読解: 482.36）であった。年度別推移では、2020 年の合計中央値 968 から 2025 年には 946 へと緩やかな低下傾向が見られる。学科別傾向としては、国際文化学科（聴解平均 495.20 / 読解平均 484.64）および国際学類（聴解平均 494.35 / 読解平均 493.59）が他学科をリードしており、看護学科やスポーツ健康学科がそれに続く形となっている。

年度別 2 年次英語点数分布(割合推移)



英検取得レベルの分布（学科別特徴）としては、国際学類および国際文化学科において準2級プラス～2級合格レベル（F～G レベル）の割合が非常に高く、2級以上の比率も突出している。一方で、健康情報学科は3級～準2級レベル（D～E レベル）に集中しており、看護学科、国際観光産業学科、スポーツ健康学科では準2級合格レベル（E レベル）がボリュームゾーンとなっている。

学科別 英検2年次取得レベル分布(割合)



今後の課題と改善策

科目・年次ごとの習熟度格差および推移への対応として、1年次では数学の平均点が低く学科間格差が顕著であるため、リメディアル教育の強化が急務である。2年次英語においては、2023年度以降のスコア低下傾向、特に読解平均の低下に対する継続的な状況把握と、学科ごとの専門教育に連動した学習支援プログラムの充実が求められる。

また、全学的なフォロー体制の構築として、数学のように標準偏差が大きく個人差が激しい科目や、英語における学科間のスコア差を考慮し、個々の学生の習熟度に応じたきめ細やかな指導・支援体制を整えることが今後の共通課題である。

科目	受検者数	平均値	中央値	標準偏差	特記事項
英語(1年次)	1,452名	69.57	72.69	11.87	国際文化学科、国際学類、看護学科が高い水準
数学(1年次)	2,607名	44.94	45.00	19.72	看護学科が最も高く、文系学科との開きがある
国語(1年次)	943名	51.97	52.00	15.75	全体的に50台前半で安定
英語(2年次)	1,420名	-	-	-	総合平均約966.4。近年低下傾向